

芝浦工業大学後援会 幹事会議事録

日 時 2023 年 3 月 25 日（土）13：00～14：30
開催場所 豊洲キャンパス 2301 教室、及び Zoom
出席者 （対面）佐藤国広、宮本明彦、横溝聡、大越雅也、数土学、中村典子、深井弘志、岡直樹、佐藤正樹、鬼崎充司、葛城春恵、大下美鈴、濱田康秀、朝火里津子、豊田秀雄、中村恵、加藤千里、武田正、渡部麻弥、斉藤フジノ、玉川祐之、鷹羽真、澁谷弘枝、戸井真砂絵、鈴木晴美、宇津利枝、眞智洋二、西絵美、田中紀子、斎藤泰弘、笠松知美、太田宏、（オンライン）松林重治、久保田直子、福原由佳、増田高夫、佐藤美夏、和田清美、久保田知美、
欠席者 三浦知之、北条勝彦、熊谷美保子、中野明子、福村剛
議事録署名人 濱田康秀、玉川祐之
事務局 室越昌美、武井清、松山香織、尾野加代子、松本恵美子、守屋知佳子（文責）

【審議事項】

- ① 2023 年度予算編成（食育支援）の方向性について
- ② 2023 年度支部事務補助費について
- ③ 2023 年度後援会援助金申請について
- ④ 2023 年度定期総会について

【報告事項】

- ① 2022 年度決算見通しについて
- ② 2023 年度役員継続確認について
- ③ アクティブ・プラン報告について
- ④ 地域交流会実施について（北海道支部、四国支部）
- ⑤ 後援会だよりしばうらについて
- ⑥ 支部事務補助費について（今後のスケジュール）
- ⑦ その他 次回日程

【審議事項】

- ① 2023 年度予算編成（食育支援）の方向性について

2023 年度食育支援予算 5,000,000 円

学生課より 100 円朝食事業援助* 1,080,000 円

*日本学生支援機構が実施した「物価高に対する経済支援事業」へ学生課が「100 円朝食」事業として申請し、費用の援助が認められた。

生協より、大宮キャンパスのみ通年で 100 円朝食の提供を進められたが、不公平感が出るため、

食数は減るが、豊洲・大宮両キャンパスで行う【案2】を選択。

【案2】100円朝食(200円朝食)を両キャンパスで実施 → 前・後期各約35日(約50日)実施可能。開催期間は各期1か月半～2か月半程度。

- ・学生支援機構からの支援金を活用し、両キャンパスへ平等に支援することが可能。
- ・学生支援機構からの支援金を合わせても、実施期間は限定的となり周知が難しい。200円朝食の場合、満足度、インパクト減。

100円朝食 290食/日(大宮150食・豊洲140食)×70日間×補助金300円＝6,090,000円

200円朝食 290食/日(大宮150食・豊洲140食)×100日間×補助金200円＝5,800,000円

審議結果：【案2】可決 賛成24/31人(77%)

※学生課が「100円朝食」事業として日本学生機構へ申請しているため、200円朝食での実施が認められない場合は、学生課実施申請の100円朝食と、後援会実施の200円朝食を分けて実施する。

3月27日に学生課が日本学生支援機構に確認し、200円朝食として実施することに問題ないことが確認された。学生支援機構からの支援額も活用して200円朝食を実施する。

②2023年度予算案および支部事務補助費について

2022年度決算

予算額約275万円に対し、3/9現在決算額は約160万円予定。残額(戻り金)は約115万円の見通し。

2023年度予算(案)

各支部からの予算(案)合計申請額は約350万円となり、前年度より約75万円増。

北海道:98,400円(約9万円減)、東北:831,000円(約2万円増)、東海:1,346,520円(約67万円増)、

四国:474,700円(約11万円増)、中国:320,500円(4万円増)、九州:428,000円(増減なし)

※()内は前年度比

審議結果：可決 賛成32/33人(97%)

2023年度支部事務補助費は、予算額案通りで可決された。

③2023年度後援会援助金申請について

別紙参照

前回1月幹事会にて予算立てした金額に対し、各課からの合計申請額は、22年度予算比で約2,362万円の超過となっている。()内は1月幹事会予算比

1. 学生関係事業援助：約10,232万円(2,432万円増)

2. 父母懇談会開催諸経費援助：530 万円（120 万円減）

3. 後援会奨学事業援助(朝日に輝く奨学金含む)：1,400 万円（50 万円増）

- ・援助金の承認額を前年並み程度に調整し、予算全体としては約 1,400 万円を減額しなければ、支出超過となる(1月幹事会予算案比)。
- ・詳細は、別紙「2023 年度予算書(案)」及び「後援会援助金申請一覧」参照。
- ・質問への回答についても、添付別紙。

(約 1,400 万円の支出超過について)

・今回、援助金申請額が突出していることもあり、予算の総枠を大幅に超過したため、全体のバランスの中でやむなく、国際部への援助金額を減額する方針となった。これは後援会が大学のグローバル化に対して後ろ向きに見えるかもしれないが、むしろ、グローバル化を応援したい気持ちは同じであることを幹事会で議論した。(後援会からの援助額を減らしても学生の負担が増えるわけではなく、大学が補助を行うことに変わりはない。また今般、援助申請額を減額しても、コロナ禍前の 2019 年度の 2 割増額となるため、以前よりも国際部への援助を手厚くしている形となる。)

審議結果：可決 賛成 32/32 人 (100%)

④2023 年度定期総会について

総会までのスケジュール

(開催通知送付)

開催通知を郵送し、質問は事前受付。当日はウェビナーにて配信（説明者は豊洲校舎より配信）

(スケジュール)

5 月 24 日(水) 保護者に開催通知郵送。

5 月 24 日(水)～6 月 7 日(水) 書面に対する質問を WEB にて受付。

(6 月 24 日(土)当日スケジュール)

13:00～14:00 後援会定期総会

【議案 1】 会則の改定⇒ 賛成・反対

【議案 2】 2022 年度 事業及び決算報告・監査報告 ⇒ 賛成・反対

【議案 3】 2023 年度 事業計画(案)及び予算(案)について ⇒ 賛成・反対

【議案 4】 役員の選出について ⇒ 賛成・反対

14:10～15:00 講演（講演内容は別途検討）

15:00～16:00 後援会トークルームの実施（実施可否について別途検討）

審議結果：可決 賛成 32/32 人 (100%)

報告・確認事項

①2022 年度決算見通しについて

報告内容： 資料の通り

②2023 年度役員継続確認について

報告内容： 資料の通り

③アクティブ・プラン報告について

最終会計報告において、1 団体のみ残額返金があったが、その他 12 団体は援助金を満額で使用した。
都市基盤研究会 返金額 250,000 円

④地域交流会実施について(北海道支部、四国支部)

報告内容： 資料の通り

⑤後援会だよりしばうらについて

報告内容： 資料の通り

⑥支部事務補助費について(今後のスケジュール)

報告内容： 資料の通り

⑦4/1 付け人事異動

報告内容： 資料の通り

⑧その他 次回日程

4月 15 日(土)

11:00～12:00 常任幹事会

13:00～15:00 幹事会

・5/8 以降にコロナが 5 類へ移行するに伴い、次回幹事会より実施方法について会長への確認を行わないこととする。

(確認)

・後援会定期総会 6 月 24 日(土)ZOOM 開催

三役と新三役は豊洲キャンパスから対面、その他の役員はオンラインで参加する。

4 月からの常任幹事会および幹事会もこれまでと同様、対面とオンラインを併用し開催する。

(質問)

- ・ 援助金申請一覧のメンタルヘルス講座（アルコールパッチテストの実施）について
3 年生に実施とあるが、20 歳になってからよりも 1 年生で実施することで有効性が高まるのではないか？

事務局から健康相談室に伝えます。

以上

会 長 佐藤 国広（2023 年 3 月 31 日 確認）

議事録署名人 濱田 康秀（2023 年 3 月 30 日 確認）

議事録署名人 玉川 祐之（2023 年 3 月 30 日 確認）